

令和6年度介護福祉等に係る講習会

2024.8.23 Fri.

全国福祉高等学校長会主催「介護福祉等に係る講習会」5日目となりました。

【生活支援技術】

本日は、日本福祉大学中央福祉専門学校の高木直美先生をお迎えして、「生活支援技術」についての講義がおこなわれました。本日は、排泄の支援、家事行事の支援、睡眠・休息の支援、レクリエーションの支援、緊急・災害時の支援、終末期の支援、医療的ケアなどの教授方法を中心にご講義いただきました。授業では、「その支援をするのはなぜか」という目的・意義を明確にし、その目的を達成するためにどのような知識が必要でどのような技術が必要かを考える、そしてそれを実践したらどのような効果があるのか評価をしていくことを学んでいくプロセスの連続であるということを改めて確認する機会となりました。また、排泄については、時代や国、文化の違いなどに合った支援が必要であり、排泄に関するその人の考え方、価値観を重視していくことが尊厳やプライバシーの保持にもつながることなども考えさせられましたし、先生ご自身のご経験の中でのエピソードも参考になるものばかりでした。

本日の講義は、日々の授業で技術論や方法論に偏ってしまいがちな生活支援技術の授業について、今後の授業展開について考え直すよいきっかけになったと思います。

<講義の様子>

